



2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ
 コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 芝谷 博司
 (氏名) 新述 孝祐
 TEL 03-4416-8800

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,169	21.5	105	271.2	101	191.7	178	916.8
2022年12月期第2四半期	5,077	31.6	28		34		17	84.1

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 179百万円 (558.7%) 2022年12月期第2四半期 27百万円 (75.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	13.35	
2022年12月期第2四半期	1.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	13,478	5,898	43.8
2022年12月期	13,914	5,817	41.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 5,898百万円 2022年12月期 5,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		8.00	8.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,155	22.8	250		241		292		21.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	13,869,200 株	2022年12月期	13,869,200 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	494,450 株	2022年12月期	503,240 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	13,369,761 株	2022年12月期2Q	13,360,873 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による社会活動の正常化に向けた動きが見られた一方で、エネルギー及び原材料価格の高騰、急激な為替変動等の影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

コーヒー業界におきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の緩和により、消費に一部持ち直しの動きが見られたものの、為替は円安傾向が継続しており、コーヒー生豆調達価格は依然として高値水準となっております。

このような状況下、当社グループは、顧客志向を原点とした提案型の営業に注力してまいりました。この結果、すべての販売セグメントにおいて売上高、取扱数量ともに昨年を上回ることとなりました。また、「コーヒーをコアに人と環境に優しい企業を目指す」という企業理念の基に、サステナビリティ推進室の新設やコーヒー生産国への苗木寄贈など、昨今関心が高まっているサステナビリティに関する施策を鋭意講じております。

以上の取組の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,169百万円(前年同四半期比21.5%増)となりました。また、利益面では営業利益は105百万円(前年同四半期比271.2%増)、経常利益は101百万円(前年同四半期比191.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は178百万円(前年同四半期比916.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

流動資産は、前連結会計年度末より542百万円減少し、7,725百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が355百万円、売掛金が355百万円、原材料及び貯蔵品が77百万円減少し、商品及び製品が177百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より106百万円増加し、5,753百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が214百万円増加し、無形固定資産が10百万円、投資その他の資産が97百万円減少したことによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より435百万円減少し、13,478百万円となりました。

② 負債の部

流動負債は、前連結会計年度末より118百万円減少し、5,116百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等が24百万円、賞与引金が60百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が83百万円、未払金が83百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より398百万円減少し、2,464百万円となりました。その主な要因は、長期借入金362百万円、退職給付に係る負債が19百万円減少したことによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より516百万円減少し、7,580百万円となりました。

③ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末より80百万円増加し、5,898百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末より2.0ポイント上昇し、43.8%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ355百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には3,501百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、379百万円(前第2四半期連結累計期間に使用した資金は277百万円)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が201百万円、減価償却費197百万円、売上債権の減少による収入356百万円、棚卸資産の増加による支出94百万円、仕入債務の減少による支出83百万円、投資有価証券売却益110百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は265百万円(前第2四半期連結累計期間に使用した資金は363百万円)となりました。これは主に、投資計画に基づいた有形固定資産の取得による支出445百万円及び投資有価証券の売却による収入113百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は469百万円(前第2四半期連結累計期間に使用した資金は471百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出362百万円及び配当金の支払額106百万円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間につきましては、コーヒー生豆調達価格が想定よりも低く推移したことに加え、LNGを主としたエネルギー価格も下振れとなり、2023年5月15日に公表いたしました連結業績予想を上回る結果となりました。なお、2023年12月期の通期連結業績予想につきましては、エネルギー価格および原材料価格の先行きが引き続き不透明な状況が続いていることから、2023年5月15日に公表いたしました予想と変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,856,882	3,501,299
受取手形	4,338	2,849
売掛金	3,239,890	2,884,803
商品及び製品	272,470	450,214
仕掛品	31,182	25,687
原材料及び貯蔵品	481,062	403,737
その他	381,899	456,706
貸倒引当金	△327	△290
流動資産合計	8,267,398	7,725,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,049,269	4,023,297
減価償却累計額	△2,443,086	△2,464,442
減損損失累計額	△10,935	△2,202
建物及び構築物(純額)	1,595,247	1,556,652
機械装置及び運搬具	5,357,446	5,827,602
減価償却累計額	△3,471,437	△3,556,959
減損損失累計額	△246	△246
機械装置及び運搬具(純額)	1,885,762	2,270,396
土地	1,639,318	1,639,318
リース資産	12,741	12,741
減価償却累計額	△6,583	△6,583
減損損失累計額	△6,158	△6,158
リース資産(純額)	0	0
建設仮勘定	125,143	294
その他	399,759	377,655
減価償却累計額	△312,803	△299,498
減損損失累計額	△47,101	△44,977
その他(純額)	39,853	33,178
有形固定資産合計	5,285,326	5,499,839
無形固定資産		
ソフトウェア	46,228	35,620
その他	823	823
無形固定資産合計	47,051	36,444
投資その他の資産		
投資有価証券	82,415	81,322
繰延税金資産	41,438	43,045
その他	192,328	94,335
貸倒引当金	△1,435	△1,435
投資その他の資産合計	314,746	217,268
固定資産合計	5,647,124	5,753,552
資産合計	13,914,523	13,478,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,940,041	3,856,553
短期借入金	725,000	725,000
未払金	383,856	299,951
未払法人税等	28,839	52,869
賞与引当金	30,745	90,906
資産除去債務	16,578	—
その他	109,303	90,839
流動負債合計	5,234,364	5,116,121
固定負債		
長期借入金	2,556,250	2,193,750
役員退職慰労引当金	10,311	11,080
退職給付に係る負債	256,171	236,448
その他	39,466	22,750
固定負債合計	2,862,199	2,464,029
負債合計	8,096,564	7,580,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,514,211	2,518,243
資本剰余金	3,689,954	3,587,058
利益剰余金	105,555	283,981
自己株式	△491,741	△491,932
株主資本合計	5,817,980	5,897,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20	1,056
その他の包括利益累計額合計	△20	1,056
純資産合計	5,817,959	5,898,408
負債純資産合計	13,914,523	13,478,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	5,077,206	6,169,538
売上原価	3,890,994	4,911,601
売上総利益	1,186,212	1,257,937
販売費及び一般管理費	1,157,705	1,152,120
営業利益	28,507	105,816
営業外収益		
受取利息	289	557
受取配当金	942	40
受取補償金	11,244	—
助成金収入	200	—
その他	7,267	8,591
営業外収益合計	19,945	9,188
営業外費用		
支払利息	13,605	10,966
その他	54	2,547
営業外費用合計	13,659	13,514
経常利益	34,792	101,490
特別利益		
投資有価証券売却益	—	110,400
固定資産売却益	—	316
特別利益合計	—	110,716
特別損失		
固定資産除却損	0	10,274
特別損失合計	0	10,274
税金等調整前四半期純利益	34,792	201,932
法人税、住民税及び事業税	19,519	25,590
法人税等調整額	△2,273	△2,083
法人税等合計	17,245	23,506
四半期純利益	17,546	178,426
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,546	178,426

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	17,546	178,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,702	1,077
その他の包括利益合計	9,702	1,077
四半期包括利益	27,249	179,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,249	179,503

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	34,792	201,932
減価償却費	209,230	197,883
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△36
賞与引当金の増減額 (△は減少)	64,245	60,161
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	736	769
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,012	△19,722
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△110,400
受取利息及び受取配当金	△1,232	△597
支払利息	13,605	10,966
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△316
有形固定資産除却損	0	3,883
売上債権の増減額 (△は増加)	534,611	356,576
棚卸資産の増減額 (△は増加)	315,783	△94,922
仕入債務の増減額 (△は減少)	△775,422	△83,488
その他	△636,895	△143,292
小計	△223,545	379,396
利息及び配当金の受取額	1,226	598
利息の支払額	△14,026	△11,333
法人税等の還付額	584	14,707
法人税等の支払額	△42,174	△3,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	△277,935	379,483
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△352,441	△445,030
有形固定資産の売却による収入	—	316
無形固定資産の取得による支出	△9,907	—
投資有価証券の取得による支出	△537	△179
投資有価証券の売却による収入	—	113,600
貸付けによる支出	△1,400	△820
貸付金の回収による収入	238	256
その他	411	66,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363,635	△265,448
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,945	—
長期借入金の返済による支出	△362,500	△362,500
自己株式の取得による支出	△86	△190
配当金の支払額	△106,856	△106,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△471,388	△469,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,112,960	△355,583
現金及び現金同等物の期首残高	4,798,022	3,856,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,685,061	3,501,299

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。